

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第11回定例理事会議事録

I. 日 時 平成29年11月14日（火）10時00分から

II. 場 所 医療系大学間共用試験実施評価機構会議室

III. 出席者

理事 高久史麿（議事録作成者）、江藤一洋、齋藤宣彦、高木 康
伴 信太郎、俣木志朗、石田達樹、上野 滋、堀井 明、荒木孝二
仁田善雄、栗原 敏、堀 裕、新井 一、石川博之
監事 菊池俊昭、鈴木裕子

IV. 議 題

1. 審議事項

- (1) 第1号議案 国際医療福祉大学医学部の入会について
- (2) 第2号議案 国際医療福祉大学医学部の入会に伴う施設負担金について
- (3) 第3号議案 Post-CC OSCEの進捗状況と今後の予定について

2. 報告事項

- (1) 理事長及び副理事長の職務執行状況について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 共用試験成績について
- (4) 共用試験実施予定について
- (5) 内閣府公益認定等委員会立入検査について
- (6) その他
 - ① 厚生労働省検討会報告
 - ② 東北医科薬科大学医学部の支援状況について
 - ③ 広報・推進委員会報告について
 - ④ 国際連携推進委員会報告について
 - ⑤ 共用試験（CBT、OSCE及びPost-CC OSCE）の予算執行状況等について
 - ⑥ 遵守事項細則検討委員会の進捗状況について
 - ⑦ 機構派遣監督者制度の創設について
 - ⑧ Post-CC OSCEの合格者証の発行について
 - ⑨ CBTシステム世代更新WGの設置について
 - ⑩ 事業計画及び予算案の査定について
 - ⑪ 機構委員会組織等の改革検討委員会の設置について
 - ⑫ 常置委員会等正副委員長会議の設置と開催について

3. 配付資料

資料番号なし 第10回定例理事会議事録（案）

資料1 入会申込書

資料2-1 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験2017年度医学系トライアル実施報告書

資料2-2 歯学系臨床能力試験について

報告資料1 理事長及び副理事長の職務執行状況報告

報告資料2 収支計算書（平成29年4月1日から10月31日）

報告資料3-1 共用試験2017医学系CBT結果表

報告資料3-2 2017年度共用試験歯学系CBT結果表

報告資料3-3 2017年度共用試験歯学系OSCE結果表

報告資料4 共用試験実施予定（平成29年11月から平成30年3月）

報告資料5 平成29年度共用試験（CBT、OSCE及びPost-CC OSCE）予算執行状況

V. 議事の経過の要領及び結果

高久議長から定足数の確認について附議，松尾総務課長から理事の現在数は20名のうち，15名が出席し，定款第35条第1項の規定による理事会の決議要件を満たしている旨の説明があった。

続いて，高久議長から第10回定例理事会（平成29年5月30日（火）開催）議事録（案）の確認について附議，審議の結果，全員異議なく原案どおり承認された。

引き続き，高久議長から議事録署名人について附議，定款第36条第2項に基づき，出席した理事長及び監事を議事録署名人とした。

1. 第1号議案 国際医療福祉大学医学部の入会について

高久議長から本件について附議，江藤副理事長から資料1「入会申込書」に基づき説明があり，審議の結果，全員異議なく承認された。

2. 第2号議案 国際医療福祉大学医学部の入会に伴う施設負担金について

高久議長から本件について附議，江藤副理事長から国際医療福祉大学医学部の入会に伴い，会費規程第3条第2項に規定する施設負担金として，450万円を徴収したい旨説明があり，審議の結果，全員異議なく承認された。

3. 第3号議案 Post-CC OSCEの進捗状況と今後の予定について

高久議長から本件について附議，伴理事から資料2-1「診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験2017年度医学系トライアル実施報告書」，江藤副理事長から資料2-2「歯学系臨床能力試験について」に基づきそれぞれ説明があり，審議の結果，全員異議なく承認された。

また，新井理事からPost-CC OSCE実施に伴う教員の負担の程度及び卒業判定の用い方について質疑があり，伴理事から実習前OSCEの負担を軽減し，Post-CC OS

CEの教員負担を最小限に抑える。卒業判定については、あくまでも大学の技能評価で当面Post-CC OSCEは信頼性及び妥当性に達しない旨説明があった。

併せて、齋藤副理事長から臨床研修指定病院の医師にも評価者を依頼し大学の人的負担を軽減していきたい旨説明があった。

VI. 報告事項

1. 理事長及び副理事長の職務執行状況について

江藤副理事長から理事長及び副理事長を代表して報告資料1「理事長及び副理事長の職務執行状況報告」に基づき報告があった。

2. 予算執行状況について

島谷総務部長から報告資料2「収支計算書」に基づき報告があった。

3. 共用試験成績について

仁田研究部長から報告資料3-1「共用試験2017医学系CBT結果表」、報告資料3-2「2017年度共用試験歯学系CBT結果表」及び報告資料3-3「2017年度共用試験歯学系OSCE結果表」に基づき報告があった。

4. 共用試験実施予定（平成29年11月から平成30年3月まで）について

島谷総務部長から報告資料4「共用試験実施予定」に基づき報告があった。

5. 内閣府公益認定等委員会立入検査について

島谷総務部長から平成29年10月18日（水）に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第27条第1項及び第59条第1項に基づく「内閣府公益認定等委員会立入検査」が実施され、検査内容等について報告があった。

6. その他

(1) 厚生労働省検討会報告について

齋藤副理事長から平成29年10月20日（金）開催された「今後の医師養成の在り方と地域医療に関する検討会」について報告があった。

(2) 東北医科薬科大学医学部の支援状況について

齋藤副理事長から東北医科薬科大学医学部への現地調査状況及び、大学教員の機構各種委員会への参画状況について報告があった。

(3) 広報・推進委員会報告について

栗原理事から「臨床実習開始前の「共用試験」第15版（平成29年）」冊子を刊行し会員大学へ配付を始めたこと。また、ホームページの改修作業やパンフレットの作成について検討を進めている旨報告があった。

また、堀井理事から本冊子は共用試験開始前の学生に配付するもので、各大

学で開催する学生説明会において利用できる時期に刊行してほしい旨要請があった。

(4) 国際連携推進委員会報告について

伴理事から国際連携推進委員会において検討している①共用試験システムを海外（東南アジア，東欧）へ提供する。②共用試験の成果を海外の学会等へ論文で発表する。③日本の医学教育に関する人材育成の技術的知識を海外に提供する等の報告があった。

(5) 共用試験（CBT，OSCE及びPost-CC OSCE）の予算執行状況等について

島谷総務部長から報告資料5「平成29年度共用試験（CBT，OSCE及びPost-CC OSCE）の予算執行状況」に基づき報告があった。

(6) 遵守事項細則検討委員会の進捗状況について

江藤副理事長からOSCEに関する不祥事案件を分析し，遵守事項細則の検討を進めたい旨報告があった。

(7) 機構派遣監督者制度の創設について

江藤副理事長から現在CBT及びOSCE実施時に機構からモニターを派遣しているが，業務責任が曖昧で機構派遣監督者としてほしい旨報告があった後，本件については報告事項であるが，報告了承で進めたい旨説明があった。

なお，伴理事から監督者の具体的な業務について質疑があり，江藤副理事長から試験実施中のトラブルに対し，監督者が総括的な立場で判断できる旨報告があった。

(8) Post-CC OSCEの合格者証の発行について

江藤副理事長からPost-CC OSCEの合格者証の発行の必要性について指摘があることから，今後検討していきたい旨報告があった。

なお，合格者証の発行については，全国共通の評価及び共通の合格点で公的な試験となった時点で合格者証発行を検討する旨補足説明があった。

(9) CBTシステム世代更新WGの設置について

江藤副理事長からCBTシステムを設置後10年以上経過していることから，更新するためのWGを設置し，更新概要を検討したい旨報告があった。

(10) 事業計画及び予算案の査定について

江藤副理事長から例年各委員会等から提出を求めている事業計画を平成30年度分から提出期限を12月末とし，予算案は両副理事長及び3部長で査定を実施する旨報告があった。

(11) 機構委員会組織等の改革検討委員会の設置について

江藤副理事長から共用試験実施体制整備及び後継者育成体制を構築するため、将来計画企画調整委員会の下に「委員会組織等の改革検討委員会」を設置し、検討を進めたい旨報告があった。

(12) 常置委員会等正副委員長会議の設置と開催について

従来の縦割りの委員会体制から委員会相互の情報共有，理解，信頼及び協力を図るため，将来計画企画調整委員会の下に「常置委員会等正副委員長会議」を設置し，検討を進めたい旨報告があった。

以上をもって，議事は全て終了し，議長は11時20分閉会を宣し，解散した。

平成29年11月14日

議長 高 久 史 磨 ⑩

議事録署名人 菊 池 俊 昭 ⑩

議事録署名人 鈴 木 裕 子 ⑩